



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1190 2019年10月15日

10月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年10月1日から10月31日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波受信障害防止に向けた集中的活動を実施しています。会員の皆様も電波障害の防止になお一層のご協力をお願いします（詳細はARIBニュース No.1184 2019年9月2日 を参照ください）。

ARIBからのお知らせ

第170回電波利用懇話会開催のお知らせ 「第5世代移動通信システム等の高周波領域における電波防護指針」

携帯電話端末等の無線機器に関する技術の進展に伴い、2020年にサービス実現が予定されている第5世代移動通信システム（5G）をはじめ、6GHzを超える周波数帯を利用する無線機器が人体に近接して使用されることが想定されています。

電波の人体への影響については、人体に影響を及ぼさない電波の強さの指針値等を「電波防護指針」として定め、その指針値の一部を電波法令による規制として、またARIBの標準規格として導入することにより、電波利用の安全性が確保されています。しかし、6GHzを超える周波数帯については、人体から10cm以内で使用する携帯電話端末等の無線機器が発射する電波から人体を防護するための局所吸収指針値が規定されていませんでした。

そのため、昨年、情報通信審議会において電波防護指針改定のための審議が進められ、2018年9月に一部答申されるとともに、6GHz以上の周波数帯における携帯電話端末等の電力密度による評価方法についても審議が進められ、同年12月に一部答申がされたところです。

一般社団法人電波産業会（ARIB）では、電波防護指針の改定等を受け、規格会議作業班において関連の標準規格について検討を進め、2019年7月RCR STD-38（電波防護）の改定を行いました。また、ARIB STD-T56（携帯型無線端末の比吸収率測定法）についても改定を予定しています。

今回の電波利用懇話会では、総務省総合通信基盤局電波部 電波環境課 渡邊課長補佐には、電波利用の安全性に関する制度や調査研究等の取組とともに、今般策定された5Gに対する指針値についてご講演いただき、ARIB規格会議第38作業班（電波防護）清木副主任には、作業班で検討されている6GHz以上の周波数における携帯型無線端末の電力密度測定法についてご講演いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 2019年11月8日(金) 午後2時から4時まで
- 2 場 所 : 一般社団法人電波産業会 会議室
東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
- 3 題 名 : 第5世代移動通信システム等の高周波領域における電波防護指針
- 4 講 師 : 総務省総合通信基盤局電波部 電波環境課 課長補佐 渡邊 修宏 様
一般社団法人電波産業会規格会議第38作業班 副主任 清木 嘉裕 様
(シャープ株式会社)
- 5 参 加 者 : 70名程度(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 6 申 込 先 : 当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込ください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費 : ARIB正会員、賛助会員は無料、非会員は5,000円
- 8 問 合 せ 先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 小田島 まで
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2019@arib.or.jp

ARIBの動き

テラヘルツ調査研究会—センシング編— 第4回会合を開催

テラヘルツ波をセンシング分野に用いた場合に期待されるアプリケーションを明らかにし、開発課題、周波数要件、制度課題などを広く調査研究することで、テラヘルツ波利用システムの実用化を促進することを目的とするテラヘルツ調査研究会センシング編の第4回会合が、10月10日(木)に開催されました。

第4回会合においては26名が参加し、テラヘルツ・センシングの代表的技術であるTDS(Time Domain Spectroscopy)、カメラ、レーダーの3種類それぞれについて、先行研究対象として望ましいユースケースを検討するとともに、その実現手段、技術課題、ビジネスとしての有望性と、他に有望なユースケースは何かといった事柄について、活発な議論が交わされました。

次回会合は11月中旬に開催予定です。

第265回 業務委員会を開催

第265回業務委員会を開催しました。

- 1 日時 : 2019年10月9日(水) 午後3時30分から4時45分まで
- 2 場所 : 当会第4会議室

3 議題

- (1) FoBTV 会合の結果について
- (2) ARIB-DVB 会合報告について
- (3) 日中韓情報通信標準化会議 第 56 回 IMT WG 会合の概要
- (4) 各社からのトピックス
- (5) その他

今週の ARIB 内会合 (10 月 15 日～10 月 18 日)

- 10 月 15 日 (火) ～18 日 (金) CEATEC 2019 (幕張メッセ)
10 月 15 日 (火) スタジオ設備開発部会 評価シーケンス作業班 (NHK 技研)
10 月 17 日 (木) 気象レーダー調査研究会 第 3 回会合

今週の国際会合 (10 月 15 日～10 月 18 日)

- 10 月 16 日 (水) CEATEC 2019 「5G スペシャルデー」 (幕張メッセ)

総務省からのお知らせ

電波法関係審査基準の一部を改正する訓令案に係る意見募集 ーローカル 5G 等導入のための制度整備ー

【令和元年 10 月 8 日発表】

総務省は、地域のニーズや多様な産業分野の個別ニーズに応じて、様々な主体が柔軟に構築／利用可能な第 5 世代移動通信システムである「ローカル 5G」の導入に係る電波法関係審査基準の一部を改正する訓令案を作成しました。

本訓令案について、令和元年 10 月 9 日 (水) から同年 11 月 7 日 (木) までの間、意見募集を行なっています。

詳細については [【令和元年 10 月 8 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp